

科目名	日本語レベルアップ	国際科	2年通年
講師	上野 綾子・高橋 尚子	講義	木曜5限
実務経験のある教員等による指導		2単位 36時間	全35回
科目概要	「話す」「書く」などを中心に学ぶ。自ら発信する力を身に付けることで、日本語を「知っている」から「使える」に変え、日本語を運用できる力を習得する。ニュース、新聞記事等の「生教材」を用い、そこから自分の考えを述べる活動を行う。		
到達目標	日本語の運用能力の向上を目標とする。		
授業計画			
1	日本とベトナムの抱える問題に関する新聞記事やニュースについて自分の意見を言おう		
2	日本とベトナムの抱える問題に関する新聞記事やニュースについて意見を言うー学生①担当ー		
3	日本とベトナムの抱える問題に関する新聞記事やニュースについて意見を言うー学生②担当ー		
4	日本とベトナムの抱える問題に関する新聞記事やニュースについて意見を言うー学生③担当ー		
5	日本とベトナムの抱える問題に関する新聞記事やニュースについて意見を言うー学生④担当ー		
6	日本とベトナムの抱える問題に関する新聞記事やニュースについて意見を言うー学生⑤担当ー		
7	ベトナム紹介のVTR ①		
8	ベトナム紹介のVTR ②		
9	ベトナム紹介のVTR ③		
10	ベトナム紹介のVTR ④		
11	ベトナム紹介のVTR ⑤		
12	ベトナム紹介のVTR ⑥		
13	日本人学生の前で発表		
14	発表FB 復習		
15	前期定期試験		
16	定期試験FB		
17	ドラマワンシーンアフレコ ※教師選択		
18	ドラマワンシーンアフレコ ※教師選択		
19	後期授業開始：熊本紹介VTRナレーション①		
20	熊本紹介VTRナレーション②		
21	熊本紹介VTRナレーション③		
22	熊本紹介VTRナレーション④		
23	熊本紹介VTRナレーション⑤		
24	熊本紹介VTRナレーション⑥		
25	熊本紹介VTRナレーション発表		
26	実際に熊本城を案内する		
27	熊本の方言について		

28	熊本の方言について 調べる
29	熊本の方言について 発表
30	定期試験前復習
31	後期定期試験
32	後期定期試験FB
33	熊本の旅行プランを考える
34	熊本の旅行プランを考える
35	まとめ
成績評価方法	<p>前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。</p> <p>成績評定は、定期試験の結果、さらに授業等の学習活動（取り組み、宿題などの提出物）を90%、出席率を10%として評定する。日々の小テストおよび復習テストを含む科目もある。</p> <p>成績：100%（60%以上合格）</p> <p>※評価基準 S+:97-100 S:93-96 S-:90-92 A+:87-89 A:83-86 A-:80-82 B+:77-79 B:73-76 B-:70-72 C+:67-69 C:63-66 C-:60-62 D+:50-59 D:40-49 D-:30-39 E:0-29</p> <p>出席率が90%未満の場合には補講を行う。補講の出席をもって履修したと認める</p>
教科書名	プリント